

風松報校

～ つながる ～

令和元年 7月 9日
由利本荘市立新山小学校
学校報 第17号
発行：校長

金曜日はPTA参観日

始業式からあっという間に3ヶ月が過ぎ、もう夏休みが迫ってきています。今週の金曜日はPTA参観日です。これまでの子どもの成長ぶりをどうぞ見に来てください。授業参観の後は、PTA事業の講演会が予定されております。

演題は、「大切なひとにイライラをぶつけないヒント アンガーマネジメント」で、講師は佐藤マサル氏（スマイルよこて）です。たくさんのご参加をお待ちしております。

さて、今、学校に届いた笹竹に願いごとが飾られています。1年生4クラスと7組の他、キピー教室でも活用しています。それ以外にも、教室の環境や学級活動に活用したクラスもありました。私は、短冊にどんな願いごとが書かれているのか楽しみながら教室を見て歩いております。金曜日のPTAの際に七夕飾りが教室にありましたら、ちょっと眺めてみてください。

毎年のことながら、大きな笹竹を持ってきてくださる吉野さん（キピー新山いきいき教室コーディネーター）にはご難儀をかけております。感謝です。



キピーで作った七夕飾り

授業で学級づくり

6月に引き続き「授業で勝負！」の7月。授業で学級づくりもしていこうと取り組んでおります。伝え合う活動の中で対話の活性化を図る手立てを工夫したり、学びを深めるために教師の発問を吟味したりして取り組んでおります。そして、授業の中で互いの考えを認め合い、共に学ぶ喜びを味わえるように努力しているところです。

7月2日（火）に第3回校内授業研究会を開催しました。指導助言者に、中央教育事務所由利出張所指導主事 倉田和人先生、同じく指導主事 加賀秀和先生をお迎えして、国語と算数の授業について研修いたしましたので紹介します。

○第3回校内授業研究会 ☆3年3組 国語 ○○○○ 先生



単元「ふしぎな出来事がおこるお話を読んで感じたことを発表しよう ～もうすぐ雨に～」

- ・主人公「ぼく」の不思議を信じる心を「ふしぎメーター」で表し、可視化しながら物語を読み進め、「ぼく」の心の変化に気付いていきました。子どもたちがどっぴりとファンタジーの世界に浸り、物語のおもしろさを堪能していました。また、今回の学び方のよさも感じる事ができていました。

☆ 6年1組 国語 ○○○○ 先生



単元「筆者のものの見方をとらえ、自分の考えをまとめよう ～『鳥獣戯画』を読む～」

- 図画工作科の「風神雷神図屏風」での学習を活かした単元構成で、子どもたちに興味をもたせながら、「鳥獣戯画」を読んだ筆者（高畑勲さん）の見方や表現等を読み取りました。子どもたちは、二つの場面について、色別の付箋紙を活用しながら熱心に話し合いを進めていました。



☆ 2年3組 算数 ○○○○ 先生



単元「100より大きい数をしらべよう ～数名人になろう～」

- 授業の最初にカードとりゲームを取り入れ、楽しみながら学ぶ雰囲気をつくり、数の大きさの比べ方を探る学習を展開しました。学習シートやホワイトボードを活用して、自力解決やペア学習・話し合い活動を支えようと工夫しました。

☆ 4年2組 算数 ○○○○ 先生



単元「わり算の達人を目指して part 1 ～わり算のしかたを考えよう～」

- $72 \div 3$ のような計算のしかたを、既習事項をもとにして考える学習でした。自力解決のあと、友達とフリー対話で考えを紹介し合い、全体の話し合い活動につなげていきました。図や式を駆使して、自分たちの考えを伝えようとする子どもたちの姿が光りました。

